



～太陽と海と緑～観光文化のまち～

もとぶ

2017年
8月

ようこそ!本部町へ 北海道より南富良野町親善交流団が来町!



上本部小の児童と交流する南富良野の児童(詳しくは2ページへ)

目次

- 南富良野町親善交流団が本部町を訪問ほか... 2
- 第31回本部町「少年の主張」大会ほか..... 3
- 第19回もとぶアセローラ祭り&もとぶ元気夕市ほか... 4
- 本部町教育委員に松本文氏が就任ほか..... 5
- 情報ひろば..... 6~7
- 県内企業が県産品の優先使用を要請ほか..... 8

私たちの町

平成29年6月30日現在

世帯数	6,262 世帯 (+14)
人口	13,397 人 (-3)
男	6,820 人 (+7)
女	6,577 人 (-10)
	() 前月比



住民健診を受けよう!
 1年に1度の機会です。
 対象者は是非受診ください。
 詳しくは5ページへ



北の国から南国へ

南富良野町親善交流団が本部町を訪問

6月26日～30日の5日間、本部町と「友好の町・盟約調印」を締結している南富良野町の親善交流団(岩淵秀一団長、児童16人、随行者4人)が本部町を訪れました。両町は、平成2年から互いに児童を派遣し、互いの文化や歴史、自然を学ぶ交流事業を行っており、今年で27回目を迎えます。

訪問初日の26日には、町営ホールで歓迎夕食会が開かれ、町関係者とホームステイ受け入れ先の家族たちが同交流団を熱烈に歓迎しました。会場には町婦人連合会による沖縄料理などが振る舞われ、南富良野の児童たちは、初めて見る料理に興味津々



▲ホームステイ先の家族と一緒に楽しい夕食

の様子で、美味しそうに食べていました。27日には、田空の駅ハーソープ公園でヤギとのふれあい体験やアセローラジャム作り体験を

行ったあと、上本部小学校の児童との交流会が開催されました。交流会では、南富良野の児童たちが町の紹介をした後、YOSAKOIソーランを披露し、上本部小学校の児童たちも棒術やエイサーなど沖縄の伝統芸能を披露しました。

その他にも同交流団は本町に滞在中、琉球ガラスコップやシーサー作り体験、マリンレジャー、海洋博公園見学、博物館での平和学習などを行ったあと、町内児童の家庭にホームステイし、29日に本部町を出発しました。

その後、ひめゆりの塔や平和祈念公園での平和学習、国際通り散策、首里城見学、モノレール乗車体験を行った後、町関係者に見送られながら沖縄の後になりました。

来年1月には、本町児童が南富良野町へ訪問し、交流体験を行う予定です。



▲マリンレジャーでバナナボートに乗る南富良野の児童

戦争の恐ろしさや平和の尊さを後世へ伝えよう

町内戦跡めぐり

6月21日、沖縄戦での町内の悲惨な状況を町民はじめ、広く一般の方に知ってもらうため、町内戦跡めぐり(主催・本部町立博物館)が行われました。戦跡めぐりには、一般参加者と関係者合わせ12名が参加し、沖縄戦を体験した3名の証言者(友利哲夫氏、森松長考氏、仲村英雄氏)と一緒に、辺名地監視哨跡、真部山清末隊壕跡、八重岳野戦病院跡などを回りました。戦跡をめぐりながら、証言者は自身の目の前で起きた悲惨な光景や、当時の心境について語り、参加者は、その内容に衝撃を受けながらも、戦争の悲惨さや平和の尊さを学びました。戦跡めぐりに参加した沖縄市在住で町出身者の森松さんは「自分も戦争を経験しており、同じ体験を子ども達にはさせたくない。戦争は負けても勝つてもいいことがないので、その悲惨さを後世へ伝えていきたい」と語りました。

本部町慰霊祭

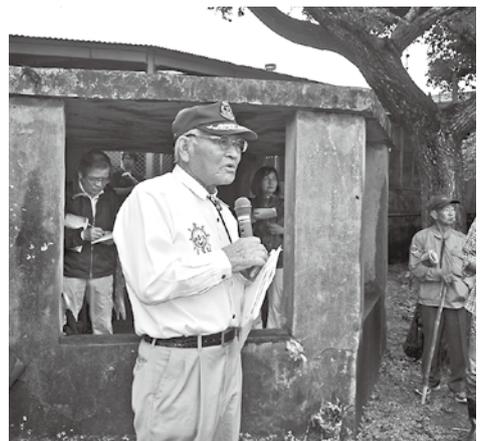
7月7日、字東の忠魂碑・慰霊塔前広場において平成29年度本部町慰霊祭が執り行われ、町遺族会、町内関係者、本部小学校6年生の児童たちが参列しました。式典では、戦没者へ黙祷が捧げられた後、献花が行われ、戦没者の冥福を祈るとともに戦争を二度と起こさない平和な社会の創造を誓いました。



▲献花をする石川博己町議会議長と本部小6年の島袋そらさん



▲戦跡をめぐりながら当時の状況を語る証言者ら





受賞者と題目は以下の通りです

- 最優秀賞** 浦崎倫妃(伊豆味中3年)
「平和の大切さ」
- 優秀賞** 川田莉空(本部中3年)
「たかが野球されど野球」
- 優秀賞** 仲村日花(上本部中2年)
「生きるということ」
- 優秀賞** 宮里佳子(本部中3年)
「そこにいること」
- 優秀賞** 仲宗根俊太(上本部中3年)
「学ぶ楽しさ」



▲表彰された5名

浦崎さんは、9月1日に本部町で行われる第32回「少年の主張」国頭地区大会に出場することが決まり「自分の主張が最優秀賞に選ばれ嬉しい。今よりも良い発表ができるよう頑張りたい」と意気込みを語りました。

最優秀賞に選ばれた伊豆味中学校の浦崎倫妃さんは、「平和の大切さ」と題し、インターネットでの「平和という言葉が多すぎて、逆に平和が薄れてしまう」という投稿に憤りを感じつつも、平和について深く考えるようになった体験を述べ、最後には「自分とは違う意見だから簡単に相手を否定せず、様々な価値観を受容し柔軟性を持って対応することが大切である」と自己の意見を述べました。

中学生が日常生活の中で考えていることを題材に、自己の意見を発表する少年の主張大会が7月6日、町中央公民館で開催されました。本大会は人格を形成する上で重要な時期にある青少年が、日常生活を通して日ごろ考えていることを発表することで、より確かな自己形成を図ることを目的としています。

第31回 本部町「少年の主張」大会

団体戦

- 男子卓球部 **優勝** (19年ぶりの優勝)
- 女子ソフトテニス部 **優勝**
- 男子ソフトテニス部 **3位**
- 男子バスケット部 **3位**
- 女子卓球部 **3位**
- 野球部 **3位**
- 女子バレー部 **5位**

個人戦

- 男子卓球 松田由瑞季 **優勝**
- 男子卓球 久場川七瀬 **3位**
- 男子卓球 當山歩 **3位**
- 女子ソフトテニス 玉城美歩・仲宗根美月ペア **準優勝**
- 男子ソフトテニス 小橋川結斗・池宮城龍志ペア **3位**
- 女子空手・形 喜屋武柚希 **優勝**
- 女子剣道 上間楓 **3位**
- 女子剣道 関口七夏海 **3位**

その他の表彰

- 男子バスケット 儀間竜斗 **優秀選手賞**

選手たちへ激励の言葉が贈られました。同大会での本部中学校の各競技の結果は次のとおりです。

の気持ちをお忘れずに、県・九州大会でも頑張ってください。

本中男子卓球部と女子ソフトテニス部が団体優勝！
国頭地区中学校夏季総体報告会
去った6月3日、4日に開催された第44回国頭地区中学校夏季総体体育大会において、団体優勝を果たした本部中学校男子卓球部と女子ソフトテニス部が、6月19日に本部町役場で仲宗根教育長へ優勝報告を行いました。報告会では、男子卓球部キャプテンの久場川七瀬君が「地区大会では勝利への意欲を強く持てた。県大会でもこの気持ちを忘れずに頑張りたい」と、女子ソフトテニス部キャプテンの仲宗根美月さんが「残り少ない時間を悔いの残らないよう練習して、チーム一丸となって次の大会に臨みたい」とそれぞれの意気込みを語った後、仲宗根教育長から「優勝をめでたく思う。指導にあたってくださった方々への感謝の気持ちを忘れずに、県・九州大会でも頑張ってください」と激励の言葉を贈られました。



▲参加者で記念撮影 優勝おめでとうございます！



▲各種目で一生懸命競い合った児童たち

大会新記録

- 5年男子800M
崎原光稀(本部小学校)
2分46秒3
- 6年男子走幅跳
島袋俐輝(本部小学校)
4M82

6月24日、町運動公園で第15回児童オリンピック大会(主催・町体育協会)が開催され、町内各小学校から225人の児童が参加しました。あらゆるスポーツの基礎とされる陸上競技の技能の習得と児童の健全育成を目的とした同大会では、1000M・4000M・8000M・4000Mリレーといったトラック競技と、走幅跳・走高跳・ボール投げといったフィールド競技が行われ、参加した児童は、各種目で練習した成果を発揮しようと一生懸命競い合っていました。また、今大会では5年男子800Mと6年男子走幅跳において、大会記録が生まれました。

第15回 本部町児童オリンピック大会



第19回もとぶアセローラ祭り &もとぶ元気夕市

7月1日、町産業支援センター前において、本部町の特産であるアセローラを広くPRしようとして、第19回もとぶアセローラ祭り(主催・本部町アセローラの日実行委員会)がもとぶ元気夕市と合同で開催されました。



▲オープニングセレモニー アセローラで乾杯!

オープニングセレモニーでは、同実行委員会の當山会長から「農業者と加工業者だけでなく、観光業も連携しながら本部町特産のアセローラをPRしていきたい」とあいさつがあった後、平良副町長から「本部町といえばアセローラ、アセローラといえば本部町、小さな果実であるが大きな可能性を持っている。生産・加工・流通体制を強化していきたい」と激励のあいさつがありました。



▲白熱するアセローラ種飛ばし大会



▲大盛況の会場の様子

会場では、アセローラ商品の販売のほか、アセローラ化粧水・石鹸づくり体験やパネル展示も行われ、来場者は、アセローラ一色の会場を存分に堪能している様子でした。ステージイベントでは町内園児による演舞、町出身者のSOAKによるライブ、MOTTOBULLのダンスなどの他、アセローラ×クイズ、アセローラフローズン早飲み大会、アセローラ種飛ばし大会などアセローラにちなんだ催しも行われ、会場は大盛況でした。

伝統の香りを後世へ

もとぶヤマクニブー お披露目・出荷式

6月29日、伝統の香りを町内外に広くPRしようとして、ヤマクニブー生産者の古堅千枝さんの出荷場(伊豆味地区)で「もとぶヤマクニブーお披露目・出荷式」が開催されました。

ヤマクニブーとは、サクラソウ科の多年草「モロコシソウ」のことで、昔から伊豆味地区を中心に栽培されており、蒸して乾燥させると独特のいい香りを放ちます。その香りは芳香・防臭・防虫として古くから沖縄の人々に愛用されてきたため、「おばあちゃんの家香り」に例えられます。しかし、生産者が年々減少し、現在では県内で唯一加工を行っている伊豆味地区でも古堅さん家族を含め2軒しかありません。

式典では、ヤマクニブー関連の商品が紹介された後、出荷場内の見学が行われ、参加者らは、ヤマクニブーの香りを楽しみながら懐かしんでいる様子でした。



▲ヤマクニブーの加工について説明する生産者の仲本兼市さん(右)



▲たくさんのヤマクニブーが干された出荷場

本部町農業委員会及び比嘉由具前会長 農林水産大臣賞受賞!!

本部町農業委員会(会長 知念一義)と前農業委員会会長の比嘉由具氏が、農地利用最適化の推進に著しい実績をあげたことを高く評価され、農林水産大臣賞を受賞し、6月26日に本部町役場で受賞の報告会が行われました。報告会の中で、比嘉氏は「23年間の実績を評価されて非常にうれしい。次世代の農業担い手育成など課題はまだある。今後も町と協力して行きたい。」と話しました。また、高良町長から「23年間も本町の農業を支えてきていただいたことに感謝申し上げます。今後の農業振興発展のため、町も精一杯支援していきたい。」と激励のあいさつがありました。

比嘉氏は、農業委員会に平成5年から平成28年の23年間在籍し、うち8年間を会長として勤め、耕作放棄地の解消や違反転用の発生防止を図るなど本町の農業振興に寄与してきました。



▲受賞の報告に訪れた比嘉由具氏(前列右から2番目)と本部町農業委員会の方々



昭和音楽大学短期大学部音楽専攻卒業後、町内学校での音楽指導に精力的に取り組まれ、現在は本部中学校での合唱指導や町内幼稚園音楽コンサートに携わっています。平成27年10月より現職に就任し、今回が2期目となります。



▲教育委員に就任した松本文氏

本部町教育委員に松本文氏が就任

6月定例議会において選任同意が可決され、松本文氏が7月1日付(任期間・平成29年7月1日〜平成33年6月30日)で、本部町教育委員に就任しました。

松本文氏は昭和40年12月生まれ、本部町字健堅在住。昭和音楽大学短期大学部音楽専攻卒業後、町内学校での音楽指導に精力的に取り組まれ、現在は本部中学校での合唱指導や町内幼稚園音楽コンサートに携わっています。平成27年10月より現職に就任し、今回が2期目となります。



▲おいしいパイんに夢中の園児たち



▶初出荷されたもどぶかりゆしゴールド



本部町パイナップル産業の復活を!

もどぶかりゆしゴールド初出荷式・試食会

7月13日、町産パイナップル「もどぶかりゆしゴールド」(品種・ゴールドバレル)の初出荷式と試食会が行われました。本町では、平成26年度から沖繩県の種苗配布事業を活用し、町内への同品種の導入・普及を行っており、昨年「もどぶかりゆしゴールド」としてブランド化を推進しています。

式では、平良副町長が「本町は県内パイナップル産地の地である。一時は下火となっていたが、これを機に産地としての復活を目指したい」と力強い意気込みを語りました。今年、約10tの生産量を見込んでおり、通常商品のほか化粧箱入りの贈答用商品として、もどぶかりゆし市場限定で販売されます。

日曜日健診を実施します!

住民健診は体の状態をチェックできる1年に1度の機会です。平日に忙しくて時間がとれない方は、この機会にぜひ住民健診へお越しください。(予約不要)

【検診日】8月20日(日) **【受付】**8:30～10:30 **【会場】**本部町役場 **【実施される健診(検診)】**

※詳しくはお送りしている「平成29年度健診通知書・がん検診受診券」に記載。

- 基本健診(無料)…問診、採血、血圧、尿検査、診察など
- がん検診(40歳以上)…肺がん: X線(無料)・肺がん: 喀痰(1300円)・大腸がん(800円)・胃がん(1900円)

【当日は…】

- ①平成29年度健診通知書・がん検診受診券
- ②医療保険証
- ③特定健診受診券 ※国保ご加入の方は保険証一体型です。

それぞれご持参の上、お越しください。

※特定健診の対象者: 40～64歳の方(在職の方を除く)

●「基本健診・特定健診」は原則として、職場での健診を優先して受診するよう定められております(労働安全衛生法)。在職中の場合、住民健診(基本健診・特定健診)を受診する事は出来ません。職場の健診にがん検診が無い場合、本部町のがん検診を受診することが可能です。

●平成29年度の住民健診・がん検診を受診できるのは1回のみです。同じ年度に2回以上受けることはできません。

※詳しくは保険予防課までお問い合わせください。

お問い合わせ 本部町保険予防課 TEL.47-5602

農業ネットワークの会が 美化活動ボランティアを実施

7月7日、本部町の農業を元気にするネットワークの会(宮城達彦会長)が浜元ロードパークで草刈り・清掃などの美化活動を行いました。同団体は、町内の農業団体等で構成されており、今回は町農業委員会、JA本部支店花弁生産者部会、花卉園芸農業協同組合本部支部の3団体が美化活動に参加しました。この取り組みは「本部を美しくするプロジェクト」として今回で8回目となりました。同団体は他にも農地からの赤土流出防止に向けたグリーンベルト植栽活動などを行っており、町内の美化及び環境保全に貢献しています。



▲美化活動お疲れさまでした!

臨時福祉給付金(経済対策分) 申請受付期間を延長します!

臨時福祉給付金(経済対策分)の申請受付期間を平成29年9月1日(金)まで延長します。

対象と思われる方には郵送で申請書をお送りしていますが、まだ提出されていない方は本部町役場福祉課にご提出ください。

お問い合わせ 本部町福祉課 TEL.47-2165

年金請求書の手続き漏れがありませんか?

年金機構の黄色の封筒が届いた方は年金が受け取れます。今すぐ予約のお電話を!

お問い合わせ 日本年金機構 TEL.0570-05-1165(いい老後)

台風時のごみ収集について

暴風警報が発令された場合は、安全確保のためごみの収集を中止します。テレビやラジオなどで台風情報をこまめにご確認ください。

台風時のごみ出しは大変危険です。強風による転倒やごみ飛散などの恐れがありますので、台風の接近が確認された場合には次の回収日に出すようご協力をお願いします。

- ①午前8時の時点で暴風警報が発令されている場合、その日のごみ収集は中止します。
- ②ごみ収集中に暴風警報が発令された場合、その時点からごみ収集を中止します。出したごみが収集されていない場合、ごみを回収して次の回収日に出してください。

お問い合わせ 本部町保険予防課 TEL.47-5602

本部町職員採用候補者試験のお知らせ

本部町職員採用候補者試験を下記のとおり実施します。
本部町長 高良 文雄

職種・試験区分	受験資格	採用予定数
上級行政職	昭和52年4月2日から平成8年4月1日までに生まれたもので、かつ4年制大学を卒業したもの(卒業見込み含む)	若干名
技術職(建築)	①4年制大学を卒業した者(卒業見込み含む)で職種に関わる専門課程を履修した者(大学卒) ②一級建築士又は二級建築士の免許を有する者(有資格者)	若干名

【第1次試験】平成29年9月17日(日)

【試験案内・申込書の配布】平成29年8月1日(火)～8月18日(金)

【申込期間】平成29年8月4日(金)から8月18日(金)まで

所定の申込書で総務課までお申し込みください。

お問い合わせ 本部町総務課 TEL.47-2101

第32回「少年の主張」国頭地区大会の開催

第32回「少年の主張大会」国頭地区大会が下記のとおり開催されます。国頭地区の各市町村代表中学生が日常生活を通じて考えていることを発表します。

多くの皆様の御来場をお待ちしております。

【日時】平成29年9月1日(金)午後2時から(予定)

【場所】本部町立中央公民館 大ホール

お問い合わせ 本部町教育委員会 TEL.47-2206

8月は町県民税2期・国保税2期・後期高齢2期の納付月です

※8月は国保税1期・後期高齢1期・固定資産税2期(7月31日納付期限)未納の方に督促料100円が発生します。引き続き未納のままだと延滞金も発生しますので、お早めに納付をお願いします。

納付月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
固定資産税	○1期			○2期					○3期		○4期	
町県民税			○1期		○2期		○3期			○4期		
軽自動車税		○										
国保税				○1期	○2期	○3期	○4期	○5期	○6期	○7期	○8期	
後期高齢				○1期	○2期	○3期	○4期	○5期	○6期	○7期	○8期	○9期

8月の夜間納税相談日 **平成29年8月25日(金)** 午後5時30分～午後7時30分

※毎月25日実施(25日が休日であれば翌平日)

※納税相談の際は、事前に電話連絡をお願いします。

相談できる税/固定資産税・町県民税・軽自動車税・国保税・後期高齢保険料

お問い合わせ 保険予防課 TEL.47-2701 町税対策課 TEL.47-5629

平成29年度児童扶養手当現況届・特別児童扶養手当所得状況届について

児童扶養手当・特別児童扶養手当の受給者は前年の所得の状況と、8月現在の子どもの養育状況を確認するために現況届(所得状況届)が必要となります。届出をしないと受給資格があっても8月以降の手当の支給を受けられなくなります。手続きが必要な方には通知いたします。必要書類等詳細は通知をご確認ください。

【期間】平成29年8月9日(水)～8月15日(火) ※土日祝日は除きます。

【時間】午前9時～12時、午後2時～5時

【場所】本部町役場 1F奥 会議室(1-1)

お問い合わせ 本部町福祉課 TEL.47-2165

児童扶養手当を受給されている皆様へ

児童扶養手当現況届会場に下記の日程でハローワーク名護の就労相談員がおります。どのようなことでも構いません。現況届出のこの機会にぜひご相談ください。

【相談日時】平成29年8月15日(火)9時～12時

【場所】本部町役場 1F奥 会議室(1-1)

お問い合わせ ハローワーク名護 TEL.0980-52-2810

沖縄県ひとり親家庭生活支援モデル事業 ♡ゆいはあと北部♡

子どもの心身の健全な発達等を支援する為、さまざまな課題を抱えて困窮している母子家庭及び父子家庭に対して、民間のアルバイト等を借り上げし、地域の中で自立した生活が送れるように支援します。下記までお気軽にご相談ください。

【住所】本部町字伊野波258番地1

ちゅらハウスA棟105

【相談日時】月～土 9:00～19:00

(土曜日は17:00まで。年末年始、祝日を除く)

お問い合わせ マザーズスクエアゆいはあと北部 TEL.0980-51-6320



ご寄付 本部町ちゅらまちづくり応援基金

ありがとうございました。平成29年5月16日～6月15日分

件数299件……………総額5,941,000円

●詳細は町ホームページに随時更新予定です。

8・9月の町内行事・イベント情報

日程	行事・イベント	場所
8月	12・13日 サレービチ	備瀬区内
	16日 角力大会	備瀬区公民館前広場
	19日 おはなし会	町立博物館ギャラリー
	ワークショップ	町立博物館ギャラリー
8月	とよかわ夏祭り	豊川公民館広場
	26日 瀬底夏まつり	瀬底慰霊塔前広場
9月	8～13日 シニグ行事(瀬底区)	瀬底慰霊塔前広場
	9～15日 シニグ行事(具志堅区)	具志堅区内
	10日 第70回本部町陸上競技大会	町運動公園
	10～16日 シニグ行事(備瀬区)	備瀬区公民館

●町内イベントは町ホームページのイベントカレンダーでも確認できます。

平成29年度本部町畜産共進会のご案内

【日時】平成29年8月18日(金)10:00～

【場所】大浜多目的広場

畜産農家が日々丹精込めて育てている家畜を審査し表彰を行います。普段は畜舎で飼養されている家畜を間近で見ることができる貴重な機会ですので、みなさんのお越しをお待ちしております。



沖縄海区漁業調整委員会委員 選挙人名簿登載申請について

この選挙人名簿は、登録資格のある方からの申請に基づいて作成します。名簿に登録されていなければ、たとえ選挙権があっても投票することができませんので、選挙権をお持ちの方は、定められた期間内に申請してください。

【名簿登録の対象者】

町内に住所を有する満18歳以上の者で、年間90日以上、漁船を使用する漁業(漁業者)を営み、または漁業者のために漁船を使用して行う水産動植物の採捕や養殖に従事する者(漁業従事者)※法人含む

【申請の基準日】平成29年9月1日

【申請の期間】平成29年9月1日～9月5日

【申請書の提出場所】本部町選挙管理委員会事務局

●申請書は選挙管理委員会窓口(総務課)または町HPよりダウンロードできます。

お問い合わせ 本部町選挙管理委員会事務局(総務課内) TEL.47-2358

第6回世界若者ウチナンチュ大会 ベルー・2018 派遣事業参加者募集について

第6回世界若者ウチナンチュ大会実行委員会が主催する上記大会がペルー共和国で開催されます。本部町では、大会参加者を派遣することとし、下記のとおり参加者を募集します。

【派遣期間】平成30年2月5日(月)から2月14日(水)までの10日間※予定

【派遣人員】1名

【応募対象】平成29年4月1日現在本部町に住所を有する18歳以上35歳以下の者

【募集期間】平成29年8月1日(火)から8月31日(木)まで

※応募要件や応募方法など詳しくは本部町ホームページをご覧ください。

お問い合わせ 本部町企画政策課 TEL.47-2702

労働安全衛生法に基づく平成29年8・9月講習会のご案内

(一社)沖縄県労働基準協会

講習会名	受講料	定員	日時	会場	備考
ガス溶接技能講習	¥11,664 (テキスト代込)	40名	学科 8/1(火)13:00～17:00 8/2(水)9:00～16:40 実技 8/3(木)9:30～15:30	学科 北部会館3階 (名護市宇茂佐の森5-2-7) 実技 名護商工高等学校 (名護市大北4-1-23)	可燃性ガス及び酸素を用いて行う金属の溶接、溶断又は加熱の業務
アーク溶接特別教育	会員 ¥15,120 (テキスト代込) 非会員 ¥18,360 (テキスト代込)	40名	学科 8/21(月)12:30～17:00 8/22(火)9:00～17:00 実技 8/23(水)9:30～15:30 8/24(木)9:30～15:30	学科 北部会館3階 (名護市宇茂佐の森5-2-7) 実技 名護商工高等学校 (名護市大北4-1-23)	アーク溶接機を用いて行う金属の溶接、溶断等の業務
職長・安全衛生責任者教育	会員 ¥15,552 (テキスト代込) 非会員 ¥20,952 (テキスト代込)	50名	9/13(水)9:00～17:00 9/14(木)9:00～17:00	北部会館3階 (名護市宇茂佐の森5-2-7)	建設業、製造業、電気行、ガス業、自動車整備業、機械修理業の業種において職務に就くこととなった職長その他の作業中の労働者を直接指導又は監督する者
自由研削といし特別教育	会員 ¥8,748 (テキスト代込) 非会員 ¥11,988 (テキスト代込)	30名	9/28(木)9:00～16:30	北部会館3階 (名護市宇茂佐の森5-2-7)	研削といしの取替え、又は取り換え時の試運転業務をする者 ペーパーサンダー・エンジンカッター 高速カッター等といし刃を使用するものに限る

・申込みは先着順の受付とし、定員になり次第締め切らせて頂きます。・受講者が少ない場合は、中止又は延期になる場合があります。予めご了承ください。

・顔写真2枚(縦3cm×横2.4cm)必要となりますのでお申し込み時に提出してください。

・各講習とも、仮予約が出来ます。随時受付しておりますが、締切日厳守となります。欠席をしないようご注意ください。

・申込み締切日は講習開催の2週間前となります。締切日までに申込書と受講料を提出してください。

・受付後の申込書と受講料はお返しいたしません。講習日程の振り替えも行いませんので、キャンセルや遅刻、欠席はしないようご注意ください。

お問い合わせ (一社)沖縄県労働基準協会 北部支部 TEL.0980-54-4700 FAX.0980-52-7004 住所:名護市宇茂佐の森5-2-7(北部会館4階)

県内企業が県産品の優先使用を要請

「すぐりむん 暮らしにキラリ 県産品」の標語を掲げた7月の県産品奨励月間事業の一環として、7月11日、本部町役場において県内企業による本部町への県産品優先使用の要請が行われました。同要請には、県内22企業が参加し、要請団団長の島袋等氏（協和工業（株）代表取締役社長）から高良町長と崎浜町議会副議長へ要請書が手渡されました。要請を受け、高良町長は「本部町も町産品・県産品の優先使用を推進していきたい。各企業の皆さまも消費者のニーズに応えられるよう頑張ってください」とあいさつしました。



▲島袋氏（左）から要請書を受け取る高良町長

J Aが町へオリジナル母子手帳ケースを寄贈

6月30日、全国共済農業協同組合連合会と沖縄県農業協同組合より本部町へ「J A共済オリジナル アンパンマン母子手帳ケース」140個が寄贈されました。同取り組みは、J A共済の地域貢献活動の一環として、次世代を担う子ども達を応援するとともに、安心して子育てができる環境づくりの支援を指すために行われており、J A各支店を通して県内40市町村へ配布しています。寄贈された母子手帳ケースは、役場で母子手帳を受け取られる方へ配布されます。



▲JA本部支店新里支店長（中央左）から母子手帳ケースを受け取る高良町長（中央右）

もどぶつ子に夢と希望を

グッジョブもどぶ★ミニわくわくワーク

様々な企業による職業体験を通して、将来を担う子供たちのチャレンジ精神を育むことを目的に、7月8日、町産業支援センターで「グッジョブもどぶ★ミニわくわくワーク」が開催されました。今回が初となる同取り組みには、町内の5企業（アセローラフレッシュ、山川酒造、FLORISTARTISAN、かりゆし市場、FMもどぶ）が出展し、児童・保護者合わせ27名が参加しました。会場は、アセローラジャム作り、オリジナル泡盛ボトル作り、フラワーアレンジメントなど各企業の特徴を活かした体験ブースが設置され、参加した子供たちは、普段はできない体験に夢中に取り組みんでいました。体験後のアンケートでは「いろいろな職業を体験できてよかった」「お花屋さんや看護師の職業体験もしてみたい」などの意見が寄せられました。



▲フラワーアレンジメントに夢中な子供たち

FC琉球が本部小でサッカー教室を開催

6月21日、日本プロサッカーリーグJ3のFC琉球の選手8名が本部小学校でサッカー教室を開催しました。サッカー教室には、同校6年1組と2組の計69人の児童が参加し、基本的な練習とミニゲームを行いました。児童たちは、普段近所で見ることでできないプロサッカー選手の姿とプレーに興奮の様子で、終了後には、児童代表の島袋周君が「プロの選手と試合や練習が出来るととても楽しかったです。ありがとうございます」とお礼の言葉を述べました。サッカー教室に参加したFC琉球の増谷幸祐選手は、「本部の子ども達は皆積極的で、こちらも楽しかった」と笑顔で語っていました。



▲FC琉球の選手らと記念撮影